

建築ジャーナル

2012年
April
No.1198

第1198号
2012年3月1日発行
(月1回・1日発行)
1964年7月13日
第3種郵便物許可
ISSN 1343-3640

4

定価
900円
(税込)

特集

仕事の獲れる 設計事務所の つくり方

構造・設備一級建築士の資格取得の勉強を通して、無駄なことは一切なかった。意匠・構造・設備の三位一体で考えられてこそ、より高次元の設計になると感じている谷口充良、ダズル社。アトリエ系の4設計事務所5人で構成する建築家ユニットとなり、公共建築のコンペ、プロボに挑戦しつつ、地域住宅の普及などにも取り組み、地域に寄与したい(小川峰夫・久力正通・今井保一・和田正則・小川みどり「チーム・アタラシ」)。

●谷口充良 | 常に上を目指し続けるために構造・設備一級建築士も取得
●小川峰夫・久力正通・今井保一・和田正則・小川みどり | デザインの決定は全員で行い、幅広いジャンルに対応 ●井上弘 | 医師の信頼を受けた世に貢献できる医療施設とは ●川田健太郎 | 「珈琲ぶのこ」の副収入で収益構造の良い事務所に ●栗原健太郎・岩月美穂 | オリジナリティの強度をめざし多くの視点を持つ ●古澤大輔・馬場兼伸・黒川泰孝 | 地方・郊外の仕事を重点的に多業種とコラボしながら仕事を獲得 ●設計事務所に関く「設計事務所開業アドバイス、仕事の獲り方、日常の困りごとなど」

●3431 ArtsChiyoda | メゾロススタジオ ●メゾロススタジオ ●一級建築士事務所 ●「長門市建築会館」チーム・アタラシ ●「建築家」23号 | アトリエ



オピニオンの視線

日本経済を強くしたければ、歴史的建造物の修復にも力を入れて

—デービッド・アトキンソン



各地域に拠点を置く設計事務所が
作品集
建築集

大分県美プロボ問題前編
応募要領に
適合しない応募者が
なぜ、最優秀者に
選ばれるのか
—遠藤秀平

〈新連載〉
近代建築に生命を吹き込む
序論：前川國男の眼差し
—松隈洋

